



～木曽川河畔空間整備に向けた対話の場～

河畔 de カタリーヴァ

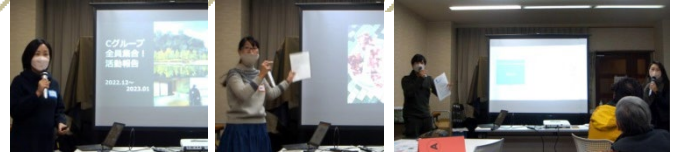
テーマ：おためしPROJECT発表会

1月25日、水曜日の夜、臨江館3階で、木曽川河畔空間整備に向けた対話の場「河畔 de カタリーヴァ」の第5回を開催しました。参加者は、事務局・スタッフを合わせ24名でした。

まずは、「河畔 de おためし大作戦！」の活動報告会をしたあと、グループごとに活動を振り返り、今後の挑戦についても語り合いました。そして最後に、基本構想（案）の説明を聞いたあとグループで意見交換。最後に感想を発表しました！

1 おためしPROJECT発表会

5つのグループから、活動報告がありました。



「全員集合しちゃう？皆であつたまるうぜえ～！」

とにかく寒いので、あったかいものをみんなで食べよう！ということで、鍋とホットワイン、犬山焼で炊く土鍋ごはんをつくりました。
(1月22日早朝からお昼頃迄実施)



下茹でしておいた野菜などを入れて100杯弱の鍋を提供しました。
犬山焼の土鍋で弱火で30分炊き上げたごはんは20食提供。
どちらもとても美味しくできました！

自転車やランニング中の人、近隣の人など…思ったよりたくさんの方が来てくれました！



「鍋無料」の看板を途中から設置。できあがるまでに時間がかかったので「何時に出せます」という告知ができたよかったです！

「みんなでタマリーバ（夜のおためし）！ ～内田ストーリーツアー河畔 DE あそぼ」

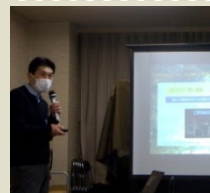
12月23日と1月6日の16:30～19:00、「みんなでタマリーバ（夜のおためし）」として堤防に手作りパーカウンターを設置するなど河畔に滞在。大寒波で体の芯まで冷えましたが、お茶やお酒をみんなで飲んで河畔を楽しみました。ゆっくりつるげる仕掛けは必要だと感じました。



1月22日には午前午後の2部制で「内田ストーリーツアー河畔DEあそぼ」を開催。子ども会に協力していただきチラシを発信し、各回先着20名が集まりました。ホテルインディゴにはチェックインなどの体験もできる子ども向けツアーをしていただきました。そして木曽川河畔の歴史を知るツアーのあと、河畔に戻って書初めや福笑い、コマなどの遊び。わん丸君が大人気でした。地域との関わりもでき、地元を知り地元をもっと好きになる。子ども達にとっていい機会になりました！



「犬山の河川空間を見つめなおす」



「河畔開発研究会」として①人を惹きつける要素（景色や空間）②犬山ならではの歴史、自然、観光資源（潜在的な魅力）③新旧融合による新しい価値の創造を見つめ直すことを狙いとして。

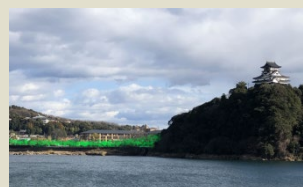
船やドローンを使って観察したいと思ったのですが、色々な理由から叶わず、自分達の足で、ツインブリッジからライン大橋の間の木曽川河畔を犬山側と鷺沼側から歩いてまわりました。

①の視点としては、自然を活かした雰囲気づくり、犬山城への入口にふさわしい景観、犬山遊園駅から成田山への広がり、河畔からお城までのつながり、河畔の緑と桜をどう活かすか。②の視点としては、歴史的背景のアピール、案内板の充実と多言語化。今後は船の活用や名鉄とのタイアップの強化を。

私たちの「夢」提案としては、新しい河畔のスタートに向けて「犬山遊園駅」が「犬山城駅」になったらいいなと思います！



河畔から城までの繋がりの悪さ

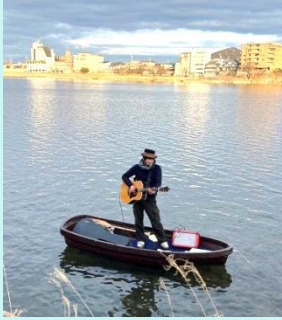


緑でつなげる



フォトスポット

「誰もがアクティブアーティスト」



朝市に合わせて8時から、暖かいスープカレーを食べながら船上ライブを楽しんでいただきました。みんなが挙げたワードで即興の歌も披露。寒い中すごかった！いろいろな方から言っていただきました。スープカレー

は75食提供。わん丸君も来てくれました。おしゃれなキャンプグッズでゆっくりするスペースもつくりました。ライブが終わった後には船を出しました。お城も空もきれいに見えるので一般の方も乗船できたらおもしろい！昔、犬山には川の上で楽しむ文化があったということで、もう少し安定したステージで、音楽だけでなく落語、映画鑑賞、フラダンスなど、どんどん試せたらいい！テーブルや椅子をもっと用意できればよかった。おしゃれな防災ベンチが設置できるとおもしろいと思います！



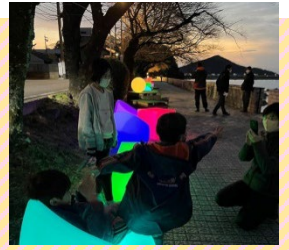
「河畔 de アカリーヴァ」

1月20日(金)から22日(日)の17時～21時、遊歩道に「提灯のカーテン」と「映える光るオブジェ」を2つのゾーンに分けて設置。提灯は、夕暮れ時には夕陽と犬山城の風景にマッチ。夜は提灯の灯りで遊歩道を明るく照らしました。

オブジェ照明は、木製パレットと人工芝とセットで設置。子どもたちが遊んだり、着物を着た方が撮影会をしたりしていました。



併せて実施したアンケートでは、「安心して歩ける程度の明るさがほしい」「木製パレットからの眺めが良かった」、「カフェ等の店がほしい」といった意見が多くありました。



2

グループワーク①

「PROJECT ふりかえり」

他チームからの「評価(イネ)」と「アドバイス(こうしたら!)」も参考にしながら、おためしプロジェクトの「よかったこと」、「改善点」、「今後取り組みたいこと」を考えました。

- ◆ 椅子や机がもう少しあるとよかった！
- ◆ 夜の水上イベントをしたい！
- ◆ 夏に水遊び！内田今昔パネルの設置
- ◆ 観光客の意見の収集！ などなど…



3

グループワーク② 「基本構想(案)とりまとめに向けて」

基本構想(案)について、おためしをしたことで見えてきた整備に活かしたいことを各グループで話し合いました。

出された意見

- ・遊歩道は広くなるといい
- ・幅員確保の為に張り出しスペースを
- ・遊歩道と車道がフラットだと使い勝手が良い
- ・子どもの目線から川が見えるといい
- ・4つのテーマに「歴史」という概念を加えて
- ・歴史的な雰囲気や反映したデザインに
- ・桜の方向性についても触れるといい
- ・桜並木は夏の木陰にもなる。若返らせ残したい
- ・温かみがある灯り。光量は抑えて、距離を長く
- ・オブジェの灯りもあるといい ・電源必要



まちづくりの考え方、方針(目標)を定める「基本構想」には、カタリーヴァで語られたこと、行われたことも要素にしながら、第3回で出された「水の流れと人の流れ」、「緑と光の共存」、「テラス」、「川辺で遊ぶ」の4つのテーマを取り入れていきたいと考えます。遊歩道と道路、川側との高低差をどうするか。テラスや商業施設などをどう配置するか。法規制の問題もあるので、住民のみなさんの後押しも大事になります！



IDEC 大森さん



アンケートより こんな短期間にどのグループもよくやりきったなあ、ということに尽きます。とても寒かったけど、楽しかった！／見えてきた課題や解決策を次に活かして継続していけるとよい／地元の良さやアピール点が再確認できた／初めて参加しましたが話しやすい会で楽しかったです ほか

河畔 de カタリーヴァ⑥

3月15日(水)19:00～@臨江館
「確認しよう! 基本構想(案)」
河畔空間の基本構想案を確認!

新規参加者大募集!

対象は、内田地区住民、内田地区に関わりのある方。右記までお申し込みください!

犬山市役所 経済環境部 観光課 (小澤)

電話: 0568-44-0342 (土日祝のぞく)

メール: 040500@city.inuyama.lg.jp



犬山市のホームページで、河畔 de カタリーヴァの取り組みをご覧ください ↑